

横浜市小学校算数教育研究会

5月研究会

のお知らせ

青葉の候、貴職におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より横浜市小学校算数教育研究会の活動にご理解、ご支援をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、標記の研究会を次の通り開催いたします。つきましては、校務ご多用の折とは存じますが、貴校、市算数教育研究会員の先生の出張につきまして、格別のご配慮をお願い申し上げます。

平成30年度研究テーマ

数学的に考える資質・能力を育成する算数科学習 ～数学的な見方・考え方が成長する学び～



日時 平成30年5月9日(水)
15:30～

第1部

会員研究会

副部会長が今年度の研究の方向性を示します。提案の形式等についても提示します。

第2部

幹事研修会

今年度最初の幹事研修会！
本研究会会長の小林先生による講演会です。

市算研のつばやき

協働～リレーコラム～

いよいよ今年度の研究会が本格始動します。今年のテーマは協働～collaboration～です。協働とは、同じ目的をもって、ともに働くということです。今回改訂される学習指導要領の諮問文にも「我が国の将来を担う子供たちには、(中略)高い志や意欲を持つ自立した人間として、他者と協働しながら価値の創造に挑み、未来を切り開いていく力を身につけることが求められます。」とあり、子供たちに求められることは、私たち教師にも必要なことと考えます。この『市算研のつばやき』は、研究会の運営に携わる役員等の先生方が、協働への思いや願いを書かせていただきます。

さて、私は市算研で、算数の事だけでなく、研究会の運営方法や提案する方に丁寧に対応していくこと等の大切さを再確認することができました。市算研は自分が当たり前と思っていることも、相手にとってはどうなのかと感じられる場所なのです。今年も自分にとってどんな学びがあるか楽しみです。
会務庶務 田中 秋人

会場

横浜市立二谷小学校

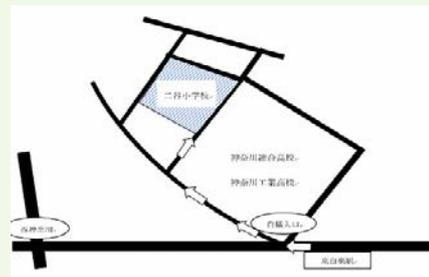
神奈川県平川町11-1

【電車】

東急東横線 東白楽駅下車 徒歩 5分
京浜急行線 仲木戸駅下車 徒歩 10分
JR線 東神奈川駅下車徒歩 7分

【バス】

神奈川公会堂
入口下車
徒歩 6分



【お問い合わせ先】 会務担当庶務 田中 秋人 (南区 六つ川台小学校) 電話：715-3077 e-mail : ak18-tanaka@city.yokohama.jp

協働への第一歩

Yokohama Elementary School Mathematical Education Workshop

Since 1950 YEME

平成30年度の方向性を示す実践を副部会長が提案します。

☆学年：1年 ☆単元名：「おおきいかず」

☆提案者：横地 健一郎先生（師岡小）

☆部会講師：

南部 礼子校長先生（東戸塚小）

志田 一彦校長先生（山王台小）

☆提案の主張：

正しく数えたり、数えたものを分かりやすく表したりする。自分で適当な大きさのまとまりを作って数えたものを整理して表すことで、10のまとまりに着目するよさに気付き、十を単位として数の大きさをみるができるようにする。



☆学年：2年 ☆単元名：「ひょうとグラフ」

☆提案者：亀岡 亜由子先生（岸谷小）

☆部会講師：

菅原 久忠校長先生（平戸小）

徳江 武司校長先生（荏子田小）

☆提案の主張：

学年集会の遊びを決めるには、どの観点に着目して、どのようにデータを整理するべきかを考える。学年集会に適した遊びを考えるという活動の中で、身の回りの事象について表やグラフを用いて考察する力を伸ばす。



☆学年：3年 ☆単元名：「わり算」

☆提案者：池上 真哉先生（谷本小）

☆部会講師：

松本 理孝校長先生（鶴ヶ峯小）

樋渡 典子校長先生（新橋小）

☆提案の主張：

数量の関係に着目し、乗法として表していた場面を除法の場面として捉え直すことで、発展的・統合的に考えて除法の学習をすることをねらいとしている。また、除法の計算方法の学習が、数の範囲が拡張された場面に適用されたり、日常場面の解決に進んで活用したりできるようにする。



☆学年：4年

☆単元名：「角の大きさの表し方を考えよう」

☆提案者：石川 亜矢子先生（仏向小）

☆部会講師：

菊地 信明校長先生（阿久和小）

伊藤 淳二校長先生（中和南小）

☆提案の主張：

日常の事象を図形として捉え、その図形の角の大きさに着目し、角の大きさを柔軟に表現したり、図形の考察に生かしたりすることができるようにする。



☆学年：5年

☆単元名：「直方体と立方体の体積」

☆提案者：三塚 大亮先生（中丸小）

☆部会講師：

大島 宏二校長先生（岸谷小）

野村 壽夫校長先生（朝比奈小）

☆提案の主張：

複合図形の欠けた部分を移動させていくことで、全体から部分をひくやり方が一般化につながる方法であることを説明する。



☆学年：6年 ☆単元名：「資料の調べ方」

☆提案者：塩谷 香寿江先生（六浦南小）

☆部会講師：

田子 康之校長先生（中川小）

平井 克明校長先生（和泉小）

☆提案の主張：

中学校に向けての生活改善のために、作った表やグラフを新たな視点から2つの資料の様子を読み取り考察する。多面的に資料を見るなかで、自分たちが出した結論や過程が妥当であるか批判的に捉え、考察する力を伸ばす。



☆授業づくり講座開始！

今年度も授業づくり講座が始まります。あなたの「なぜ？」「どうして？」を一緒に解決していきましょう。ここにすれば明日の授業が見えてくるかも！？みんなで授業をつくっていきましょう！

☆部会講師：

浜名 伸明校長先生（下和泉小） 中込 広子校長先生（鴨志田第一小）

今村 公子校長先生（浦島小） 野口 みか子校長先生（三ツ境小）

5月の内容 計算の単元の授業づくり（板書づくり）

- | | |
|--------------------|-----------|
| 1年 あわせていくつ ふえるといくつ | 2年 ひき算の筆算 |
| 3年 わり算 | 4年 わり算の筆算 |
| 5年 小数のかけ算 | 6年 分数のかけ算 |

◆ 事前に提案資料をチェック！

HPには、5月7日に提案資料をUPします。事前に資料をご覧いただき、研究会に参加をしてください。QRコードで各提案資料へ

◆ あなたの登録を待っています！

登録方法はwebや、各学校に配布されている案内を参照してください。市研会場の受付に立っている役員に声をかけていただいても大丈夫！お誘い合わせの上、ぜひ会場まで足を運んでみてください。

◆ 市算数研 URL：

<http://www.edu.city.yokohama.lg.sch/kenkyu/es-sansu/index.html>

